



2023年1月26日

各位

株式会社ワイヤレスゲート

ワイヤレスゲート創業20周年に「パーパス」と「ビジョン」を制定

ワイヤレス・リモートサービスを提供する株式会社ワイヤレスゲート（本社：東京都品川区 代表取締役社長 CEO：濱 暢宏、以下 当社）は、本日、創業20周年を迎えました。今後も社会の一員として、社会に必要とされる企業であることを目指して、新たにパーパスとビジョンを制定しました。今後は、株主、従業員をはじめとするステークホルダーの皆様と、パーパスとビジョンを共有し、それに基づく経営を実践して参ります。

■背景と狙い

当社は、創業来「ワイヤレス・ブロードバンドサービスを通じて、より創造性あふれる社会の実現を目指す」ことを企業理念に事業活動を重ねて参りました。事業環境の急激な変化によって将来予測が困難になる中、今後も社会に必要とされる企業になるためには、これまで以上に従業員一人ひとりの活躍が重要であり、働く意欲と能力を高める環境の構築が重要であるとの思いから、創業20周年を前に従業員と経営との対話を重ね、本日、パーパスとビジョンの制定に至りました。

■パーパス

イマジネーションとつなげる力で 社会に、そして未来に 「あって良かった」を届ける

社会に、そして未来に、あらゆる人々に、「あって良かった」を届ける。

わたしたちは、誰かと誰かを、何かと何かを、いつでもどこでもつなげる通信サービスを届けています。

これからの社会に、未来に、あらゆる人々の生活にとって、「あって良かった」って何だろう？

わたしたちは、想像力・創造力・構想力・空想など、イマジネーションを働かせて着想していきます。

そして、つなげる力で、これからも新たな「あって良かった」を創り、届けつつっていきます。

わたしたちは、時代の変化に適応し、社会から、未来から「あって良かった」と思われる企業を目指します。

■ビジョン

社員に感動を 社会に笑顔を

感動に満ちた社員の小さな行動の積み重ねが、社会に笑顔をもたらします。
それは、池に投げられた小石の波紋が水面全体に広がっていくように。

大きな波紋を生み出すためには、エネルギーが必要です。

社員一人ひとりが当社で働くことに満足している状態を超えて、
感動している状態であることが一人ひとりのエネルギーの高い状態につながります。
自分の成長に感動し、社内の雰囲気や働き方に感動し、お客様からのメールに感動し、
働きがいのある環境に感動する。

感動の背景には人知れない努力や挑戦の積み重ねがあります。それら乗り越え、
感動に満ちた状態が持続的な良い仕事へのエネルギーになると考えています。

社員の感動の先には、お客様の笑顔があります。

祖父母が離れた孫とおしゃべりをして笑顔に。

子供が好奇心を満たされてニコニコ笑顔に。

ビジネスパーソンがリモートワークを終えて家族団欒で笑顔に。

外国人が日本に滞在する中で笑顔に。こういった笑顔が社会に満ちています。

社会に笑顔を。そのために努力や挑戦を重ねてきた社員はさらに感動の笑顔に。

当社は、社員の感動と社会の笑顔が循環する未来を目指します。

■制定のプロセス

全従業員と役員により、2日にわたるワークショップを実施しました。当社の「当社らしさ」、「強み」、「実現したいこと」などについての対話を重ねて、パーパスとビジョンを制定しました。



■コーポレートサイト

株式会社ワイヤレスゲート コーポレートサイト（企業理念）

<https://www.wirelessgate.co.jp/company/philosophy/>

【本件の問い合わせ先】 広報担当 pr@wirelessgate.co.jp